

# DAIMLER TRUCK

## Asia

### CORPORATE PROFILE



三菱ふそうトラック・バス株式会社  
〒211-8522  
神奈川県川崎市中原区大倉町10番地  
Tel : 044 330 7700

November 2025



# MESSAGE



カール・デッペン  
代表取締役社長/最高経営責任者

## ダイムラー・トラック・アジアへようこそ

ダイムラー・トラックAGの一員であるダイムラー・トラック・アジア (DTA) は、商用車分野において確かな実績と誇りを持ち、アジアの中心で事業を展開しています。その中核を担うのが、日本の三菱ふそうトラック・バス株式会社 (MFTBC) です。

私たちの使命は、絶えず変化する世界のニーズに応えることにあります。地球環境を守りながら人々の暮らしをより良くするため、持続可能なモビリティ・ソリューションの開発に取り組んでいます。豊かな歴史に根ざし、イノベーションを原動力とする三菱ふそうブランドは、先進技術、卓越した品質、そして高い信頼性を兼ね備えた製品を、世界170以上の市場にお届けしています。

DTAの最大の強みは、多様性に富んだ人材です。50カ国以上から集まった優秀なチームが、それぞれの視点と専門性を活かし、イノベーションとグローバルな成功を力強く推進しています。私たちは共通の目的のもと、世界を支える人々のために尽力し、価値ある製品とサービスを提供し続けています。

MFTBCでは、持続可能性を経営戦略の中核に据え、電動化の分野で業界をリードしています。2017年に世界初の量産型全電気式小型トラック「eCanter」を導入して以来、継続的な改良を重ねてきました。2023年に登場した新型eCanterは、航続距離の延長や多様な用途への対応を実現し、日本、欧州をはじめとする世界各地で、数多くのお客様のCO<sub>2</sub>排出削減に貢献しています。

私たちは今後も、ゼロ・エミッション技術、デジタル化、自律走行といった革新を通じて、商業輸送の未来を形づくってまいります。お客様のニーズに寄り添いながら、より持続可能で環境に優しい社会の実現に貢献していくことが、私たちの使命です。

これからも、グローバルなチームが一丸となり、効率性の向上と環境負荷の低減を追求しながら、お客様と社会に永続的な価値を提供するリーディングカンパニーとして歩み続けてまいります。

カール・デッペン

企業がグローバルに競争力を維持するためには、多様な人材の力を活かし、変化に柔軟に対応することが不可欠と確信しています。私たちダイムラー・トラック・アジア (DTA) は、日本の三菱ふそうトラック・バス株式会社を中心としたグローバル組織として、その実現に取り組んでいます。

DTAには、異なる文化や価値観を持つ人々が集い、互いに尊重し合いながら協働する企業文化があります。この多様性こそが、革新的なアイデアで高品質な製品を生み出し、持続可能な未来を切り拓く原動力となっています。

私たちは、商用車を通じて社会を支えるという使命を果たすと同時に、経済・社会・環境の持続可能性にも真摯に向き合っています。現在、私たちの製品は日本をはじめ、世界170以上のマーケットで販売され、グローバルな物流と人の移動を支えています。

環境面では、地球温暖化対策として、電気小型トラック「eCanter」による物流での対策を支援するとともに、製造段階でも対策を推進しています。メイン工場である川崎工場では太陽光発電や雨水の再利用など、持続可能な生産体制の構築に取り組んでおり、2025年にカーボンニュートラル達成、2039年までにはバリューチェーン全体のカーボンニュートラルを目指し、環境負荷の低減に向けた挑戦を続けています。一方で、大中小型トラックおよびバスの領域においても、安全性、燃費、快適性の向上を追求し、常に進化を続けています。将来的には水素を利用した次世代商用車の導入を目指した研究開発にも取り組んでいます。

「人と地球に、より良い生活と環境を実現するモビリティ・ソリューションを提供する」—このビジョンのもと、私たちはこれからも変革を恐れず、持続可能な未来の実現に向けて歩み続けます。

永塚誠一



永塚 誠一  
取締役会長



# ABOUT US



## 二つのブランド、ひとつの強力なアライアンス

Daimler Truck Asia (DTA) は、長年にわたり実績を築いてきた三菱ふそうトラック・バス株式会社 (MFTBC) と、北米市場向けダイムラートラックの電気商用車ブランド「RIZON」の先駆的なイノベーションを融合。共通のビジョンのもと、DTAは革新的な技術、持続可能性、そしてお客様第一のソリューションを通じて、商用輸送の未来を再定義しています。

本組織体は、製品開発、生産、輸出、調達、研究開発の最適化、さらには販売・市場開発活動など、幅広い領域における協業を可能にし、お客様に最高の価値を持つ製品を提供しています。

DTAの統合された製品ポートフォリオには、日本および国際市場に向けた伝統あるFUSO製品群、新興市場向けFUSOトラック、そして2023年に発表されたRIZONが含まれます。RIZONは、北米市場におけるダイムラートラックの電動化推進を象徴し、これらを組み合わせることで世界中のお客様に他にはない価値を提供しています。

90年以上の歴史を持つFUSOブランドは、商用車の設計、製造、グローバル展開において卓越した実績を誇ります。

一方で、RIZONの電気商用車は、ダイムラートラックの高品質基準を備えつつゼロエミッションを実現し、環境意識の高いフリート事業者やラストマイル配送ビジネスに最適な選択肢となっています。両ブランドはダイムラートラックの重要な一翼を担い、販売台数全体の3分の1以上を占める存在となっています。DTAは両ブランドの強みを結集し、世界中で急速に高まる多様なトラック需要に応える存在です。伝統と変革を架け橋とするダイナミックなポートフォリオを形成しています。

統合的かつ戦略的な組織として活動することの利点は、技術的側面にとどまらず、人材の多様性という面にも表れています。人材交流の機会を通じた相互学習や協業の促進など、文化的統合を深める取り組みにより、社員は国際的な経験を培い、多文化環境における成長を実現しています。

MFTBCサイトへ



DAIMLER TRUCK  
Financial Services

FUSO LEASE

PABCO

## ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社 (DTFSA)

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスは、世界16の市場で事業を展開する、商用車業界における最大規模の金融およびモビリティサービスプロバイダーです。

日本国内ではダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社が「FUSOリース」ブランドにて事業を展開。全国の三菱ふそうネットワークを通じて、大切なお客様へ革新的なサービスを提供し、脱炭素化社会の実現に向けて取り組んでおります。

## 株式会社パブコ (PABCO)

株式会社パブコは、1901年に創業したトラックボデー製造会社です。

ウィングボデーやバンボデーなど多彩な製品を提供し、長年にわたり培った高い技術力と信頼のもとに、お客様のニーズに応えながら、120年以上にわたって日本の物流を支え続けています。

	三菱ふそうトラック・バス株式会社 (MFTBC)	ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社 (DTFSA)	株式会社パブコ (PABCO)
主要拠点	〒211-8522 神奈川県川崎市中原区大倉町10番地	〒106-6028 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー28F	〒243-0402 神奈川県海老名市 柏ヶ谷4丁目11番1号
役員	代表取締役社長 最高経営責任者 (CEO) カール・デッペン 取締役会長 (代表取締役) 永塚誠一	代表取締役社長 ヤン・ファマン	代表取締役社長 最高経営責任者 (CEO) 秋山 健
従業員数	約1万人	100人	約1千人



# STRATEGY

成功への道には、明確な指針と具体的な目標が必要です。私たちはダイムラー・トラックの一員として、「世界を動かし続けるすべての人のために」という共通の目的を共有しています。DTAではこの目的を基に、私たちのビジネスに最も適した戦略を策定し、市場に貢献し、私たちの目標達成への道しるべとしています。

DTAの戦略は、以下の5つの柱から成り立っています：「お客様の成功」、「共に成長」、「輸送ソリューションの加速」、「持続可能性の実現」、「パフォーマンスの追求」。これらは、私たちのビジネスの最も重要な側面を表しており、DTAの価値観と「世界を動かし続ける」という情熱を体現しています。



## お客様の成功 Making Customers Successful

お客様には常に選択肢があります。だからこそ、私たちはすべての業務においてお客様のニーズを最優先に考えます。約束を守ることによって信頼を築き、ニーズを深く理解し、先回りして対応することで、長期的なパートナーシップを築き、お客様のビジネスの成功に貢献します。



## 共に成長 Growing Together

人こそが私たちのビジネスの原動力です。社員一人ひとりの情熱、スキル、創造力が、DTAの競争力の源です。日本、アジア、そして世界中の仲間たちが、日々お客様とビジネスを支えています。私たちは、多様性に富み、高いエンゲージメントを持つ、ひとつのチームとして成長していきます。



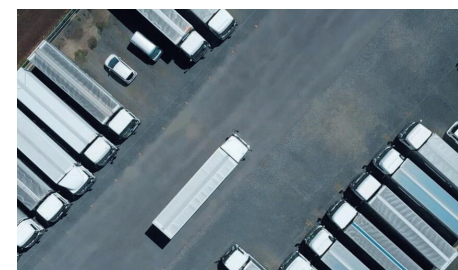
## 輸送ソリューションの加速 Accelerating Transportation Solutions

製品とサービスは、私たちのブランドの心臓部です。DTAは、道路を走る製品の品質なくして語れません。私たちは日々その品質向上に努め、サービスやエコシステムソリューションを通じて製品価値を高めています。お客様のニーズを的確に捉え、信頼性の高い付加価値のある製品とサービスを提供します。



## 持続可能性の実現 Making Sustainability Count

私たちは環境と社会への責任を自覚し、行動します。eCanterのパイオニアとして、代替駆動技術への移行を理解し、その最前線に立ち続けます。輸送業界におけるサステナビリティの推進力として、未来を切り拓いていきます。



## パフォーマンスの追求 Driving Performance

財務的な成功は、私たちのビジネスの健全性と将来を支える基盤です。私たちは収益性の高い成長機会を追求し、効率的でスリムな組織を目指してコスト管理を徹底します。地域内でのベンチマークを上回る優れた財務パフォーマンスを実現します。



# OUR EMPLOYEES

## DTAで働くひとたち — グローバルに考えローカルで働く

企業の成功には社員のモチベーションと効率良い働きが欠かせません。

DTA には熱意に溢れ、誠実で規律正しい人たちが集まり、ひとりひとりがプロ意識を持ってさまざまな形で働いています。この集合体が企業のカラーを形成していると言えます。



採用情報へ

DTA は、多国籍間輸送ソリューションのプロバイダーとして世界 170 ヶ国以上の経済成長を支えています。その DTA の事業の成功を支えているのが約 1 万 4 千人のグローバル社員です。DTA は、日本の MFTBC をはじめ、オーストラリア、南アフリカなど世界各国に拠点を広げています。商用車業界における車両の電動化、コネクティビティの導入、デジタル化といった革新的な動きをリードする DTA の職場環境は、他では経験できない素晴らしいものです。社員のワーク・ライフ・バランスも重視し、キャリアアップも目指せるサポートも充実しています。

### 社風

ーオープンで互いを認め合い協力し合える職場環境ー  
DTA という組織の中核を担うのは、製品であり、プロセスであり、そして何よりそこで働いている人々です。DTA はオープンで互いに協力し合うことができ、日々の発見に満ちた職場環境です。常に仕事の成果が重視されると同時に、社員のワーク・ライフ・バランスが保てる環境です。  
DTA では約 45 か国・地域の人々が働いており、事業の課題に対して異なる視点や案を持ち寄り、解決に取り組んでいます。社員一人ひとりが既存の概念に疑問を投げかけ、視野を広げ、解決方法を生み出す自由な環境が、事業の成長を支えています。DTA では社員の幸福度が高い人ほど仕事の生産性が高いと考え、柔軟な働き方を提供しています。自主性に満ちた仕事の進め方や、社員のプライベートの時間も尊重します。事業の成功のためだけでなく、自分自身の目標を達成するためにも、高いレベルで学び、成長する機会がここにあります。

### イノベーション

ー業界をリードするー

現在 DTA は、車両の電動化、コネクティビティ、自動運転、デジタル化などに積極的に取り組んでおり、商用車業界の先駆的存在となっています。自動車メーカーとして電気トラックシリーズを発売し、またコネクティビティとデジタル化を採用した製品を生み出すなど、これまでの常識に常に挑戦し続け、業界に新しい風を吹き込んでいます。自らのスキルと知識をさらに磨きたい方、創造性と自主性を活かせる環境で働きたい方にとって、DTA は最高の職場と言えるでしょう。

### 機会

DTA は真にグローバルな組織です。世界中の人々と仕事をし、オフィス内だけでなく、新しいポジションや異動への移動の機会も得られます。自分のキャリアを伸ばし、従来の国境を越えた視野を広げてください。世界各地のオフィスでは、大きな多様性を見つけることができます。DTA では、社員が他国の同僚と一緒に仕事をする中で異文化体験をすることができ、それがキャリアの成長にもつながると考えています。これにより、私たちはより親密になり、世界中のマーケットにおける知識と能力を高め、お客様、社員、製品のためのより良いソリューションの創造に貢献することができるのです。





# OUR BRANDS

## お客様のために 信頼性の高い製品を世界に

DTA には強力な製品ブランドがあります。

魅力的なブランドと革新的技術で世界中のお客様の声に応えます。

世界約170の市場向けに  
開発・製造・販売中



 **FUSO**

**FUSO**

 **RIZON**

### FUSO

信頼される高品質とすぐれた経済効率性、機能的なデザイン、価値あるサービスで愛される、三菱ふそうブランド。様々な革新技術と、省燃費などのトータルコスト削減によるお客様満足度の追求によって、世界中の国々で、日本の代表的なブランドとして認知されています。

製品開発はダイムラーの開発管理プロセス CVDS (Commercial Vehicle Development System) に基づいて行っており、製品の完成度と品質を確かなものにしていきます。お客様が最新技術の恩恵を受けることができるよう努めています。

TOS (Truck Operating System) は世界のダイムラートラック工場が最高の成果と持続的改善を行うために使うシステムです。このシステムで製品の安全性、品質、コストと従業員のモラルを維持することが出来ます。FUSO の工場はダイムラートラックの中でも常に高い効率性を誇っています。

喜連川研究所は日本のみならずダイムラートラック社の中でも最大規模の研究・開発拠点です。厳しい標準に基づき行う研究・開発で FUSO 製品の品質を確保しています。

### RIZON

RIZONは、ダイムラー・トラック・ポートフォリオにおける9番目の最新ブランドです。2023年にカリフォルニア州アナハイムで開催された先進クリーン輸送 (ACT) エキスポで初披露され、クラス4および5のゼロエミッショントラックを北米市場に導入しました。

2024年には、RIZONはカナダのトロントに進出し、2カ国でのプレゼンスを確立。これにより、さらなる市場成長が期待されています。ゼロエミッション車市場には多くの新興企業が参入していますが、RIZONは老舗OEMに支えられたブランドとして際立っており、フリートに対して長期的なサポートやサービスインフラ、そして実績のあるテクノロジーによる安心感を提供しています。



# OUR BRANDS



# RIZON

A Daimler Truck Brand



## ゼロエミッションへの移行をサポート

法規制の強化や顧客ニーズの高まりにより、ゼロエミッションの商用輸送が一層注目されています。RIZONは、企業がスムーズに移行できるよう支援体制を整えており、一部の市場では補助金や税制優遇が導入のハードルを下げる後押しとなっています。

中型電気トラック市場の堅調な成長が見込まれる中、ダイムラー・トラックはRIZONが都市部の交通の未来を形作る上で極めて重要な役割を担うと考えています。

RIZONトラックは、米国とカナダに広がる46の販売・サービス拠点ネットワークを通じて販売されています。

## パワフルな造りと完璧なサイズ

RIZONトラックは、ダイムラー・トラックの川崎工場で製造されています。現在4つのモデルが生産されており、いずれもクラス4～5の中型トラックで、車両総重量は15,995ポンド（約7,250kg）～18,850ポンド（約8,550kg）です。

これらのバッテリー電気自動車は、構成に応じて、1回の充電で最大110マイル（バッテリーパック2個搭載のMサイズモデル）または160マイル（バッテリーパック3個搭載のLサイズモデル）の走行が可能です\*。

各シャーシは、多様な車体に対応できる柔軟な設計となっており、ボックストラックやステークベッド、冷蔵ユニット、自治体ダンブボディ、ゴミ圧縮機など、幅広い車体タイプに対応しています。

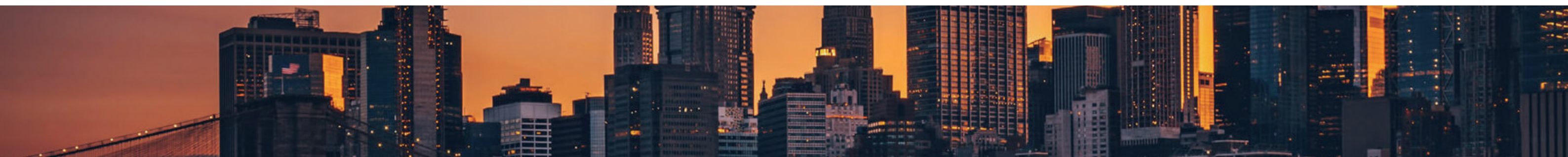
## 現実世界のニーズに合わせて設計

RIZONトラックは、都市部の小売物流やラストマイル配送、そして自治体サービス向けに特別に設計されています。すべてのモデルに、高度な能動・受動安全システムを搭載し、ドライバーや乗員、そして地域社会の安全を守ります。交通量の多い環境では、アクティブブレーキアシストやアクティブサイドガードアシストといった、ダイムラートラックの業界をリードする安全機能がドライバーの負担を軽減し、混雑した都市部での運転に安心感と操作性を高めます。

多様なフリート運用のニーズに対応するため、RIZONはレベル2 AC充電（J1772）とDC急速充電（CCS1準拠）の両方に対応し、柔軟かつ効率的な充電を実現します。

## 確かな経験を礎に、未来を切り拓く

ダイムラートラックの強みを背景に、RIZONは単なる電気トラックにとどまらず、信頼性と革新性、そして持続可能な輸送へのコミットメントを提供します。今日の都市のニーズと未来の可能性に応え、RIZONは、静かでクリーンに、そして確かな自信を持ってビジネスを前進させる準備ができています。





# FUSO PRODUCT LINEUP



## 大型トラック

GVW: 20 tons

### スーパーグレート



FJ (海外専用)



FO (海外専用)



FZ (海外専用)



## 中型トラック

GVW: 8-20 tons

### ファイター



FA/FI (海外専用)



## 小型トラック

GVW: 3.5-8 tons

### キャンター



キャンター EX



### 電気小型トラック eCanter



## 大型観光バス

### エアロキーン



### エアロエース



## 大型路線バス エアロスター



## 小型バス ローザ



## 産業用エンジン

D-series

4D33



4D34



M-series

4M50



6M60



V-series

4V20





# RIZON PRODUCT LINEUP



## 16M

バッテリーパック:2  
 搭載／使用可能エネルギー:82 kWh／74 kWh  
 航続距離:75～110マイル (120～177 km)  
 車両総重量 (GVW):15,995ポンド／7,255 kg

## 16L

バッテリーパック:3  
 搭載／使用可能エネルギー:124 kWh／116 kWh  
 航続距離:115～160マイル (185～257 km)  
 車両総重量 (GVW):15,995ポンド／7,255 kg



## 18Mx

バッテリーパック:2  
 搭載／使用可能エネルギー:82 kWh／74 kWh  
 航続距離:70～105マイル (120～170 km)  
 車両総重量 (GVW):18,850ポンド／8,550 kg

## 18Lx

バッテリーパック:3  
 搭載／使用可能エネルギー:124 kWh／116 kWh  
 航続距離:105～155マイル (178～250 km)  
 車両総重量 (GVW):18,850ポンド／8,500 kg





# BUSINESS OPERATIONS



## 三菱ふそうトラック・バス株式会社 本社・川崎製作所・技術センター

神奈川県川崎市

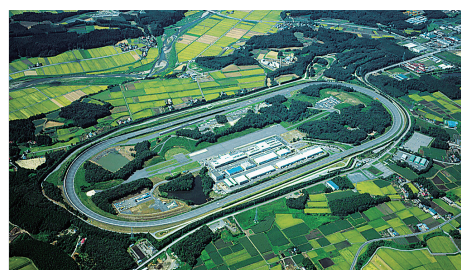
川崎製作所は三菱ふそう最大のトラック工場で、日本国内および輸出市場向けの小型・中型・大型トラックを製造しています。調達・物流・生産計画などの部門のほか、研究開発センターも併設されています。



## 中津工場

神奈川県愛甲郡愛川町

中津工場は、トランスミッションやパワートレインの製造と組立に特化しています。オートメーション化された最先端の製造過程により、パワートレインの信頼性と耐久性を高めています。製造サイクルは、近隣の川崎製作所と連係されています。



## 喜連川研究所

栃木県さくら市

喜連川研究所は、世界最大クラスの商用車の試験施設です。トラックとバスの試験を行う特別な施設やプロセス、スタッフを備えています。1980年以來、全ての三菱ふそう車両のコンセプトの成熟と、製品の品質を守り続けています。



## 三菱ふそうバス製造株式会社

富山県富山市

富山県にある三菱ふそうバス製造株式会社（MFBM）は、日本最大レベルのバス工場の一つで、三菱ふそうのバス全体を製造しています。お客様のさまざまなニーズに応えるためカスタマイズにも特化しており、国内および世界に向けたバスを生産しています。



## 新子安グローバルロジスティクスセンター

神奈川県横浜市

新たに移転した輸入部品倉庫「新子安グローバルロジスティクスセンター」はMFLP 横浜新子安（横浜市鶴見区生麦）に所在し、地上5階建て、延べ床面積は約12万㎡です。2025年10月1日より業務開始以降、輸入部品梱包倉庫と生産工場間の距離短縮を実現し、輸入部品用梱包資材の再利用を推進しています。さらに、新拠点への移転により、倉庫内での部品保管ロジックを最適化し、業務効率の一層の向上を実現しました。



## トラマガル工場

ポルトガル

欧州およびその近隣諸国市場向けの生産拠点。部品やボディなどを現地調達し、短期間でお客様に車両を納車できる体制を整えています。